

## ツイッターアイコンでスリランカ孤児を支援！ 日本初！ドクターシーラボ ツwitterアイコンの カスタマイズ機能を活用した募金活動スタート！

株式会社ドクターシーラボ(本社:東京都渋谷区 代表取締役社長:石原 智美、以下:ドクターシーラボ)は、CSR活動の一環としてツイッターアイコンのカスタマイズ機能を活用した募金活動を10月14日より開始いたしました。( <http://ci-labo.pasha.jp/> )



＜図1＞オリジナルアイコン例



＜図2＞募金サイト画面イメージ

当社は、創業以来「肌トラブルに悩むすべての人々を救う」という企業理念の下、代表的商品であるアクアコラーゲンゲルを筆頭に、皮膚の専門家が開発したメディカルコスメのご提供によって、お客さまの美しい肌づくりに取り組んで参りました。今後は更にお客さまのご支持に応えるためにも、女性の肌を美しくする事業活動に加え、女性の人生そのものや、未来を担う子どもたちをサポートする活動に力を入れていきたいと考えています。設立から11年、企業としてはいまだ成長段階ではございますが、お客さまにご指示頂き、企業として育てていただいたことへの感謝の気持ちを社会に貢献する形でお返しして参ります。

ツイッターの利用者は1,800万人(注1)を超え、個人の利用からビジネスまで幅広く活用されており、またツイッターのつぶやきを利用した募金も普及してきています。

今回、当社が開始する募金は、ツイッターアイコンを簡単に加工できる「twicon custom」(注2)を利用し、利用者がお使いのツイッターアイコンを、当社が提供する募金用アイコンフレームでカスタマイズすると、(社)「SPUTNIK International」(注3以下:「SPUTNIK International」)が支援するスリランカのガールズホーム(孤児院)(注3)に「10円」(注4)が寄付されるというものです。募金する10円は、募金者に代わり、ドクターシーラボが「SPUTNIK International」に寄付致します。

アイコンのカスタマイズ募金は、利用者のホームやフォロワーのタイムラインなどに常に表示され続けることで、利用者のチャリティー参加意識やチャリティー自体の広がりにつなげていける利点があります。

当社では、今回のスリランカのガールズホームへの募金を皮切りに、今後も様々なCSR活動に活用していく予定です。

注1: 2010年8月現在

注2: 「twicom custom」

有限会社ジゼルが運営するツイッターアイコンカスタマイズサービス。

<http://gizelle.co.jp/>

注3: (社団法人)「SPUTNIK International」

主にスリランカとガーナを対象として、奨学金制度や孤児院の建設などさまざまな活動を通して、子供たちの教育や生活のサポートなどを行っているボランティア団体です。

<http://www.sputnik-international.jp/>

・スリランカのガールズホーム(孤児院について)

2007年、日本のボランティアとスリランカの子どもたちで作った絵本「南の島のプルワン」の販売収益により建設されたスリランカ・クルネガラにある孤児院。様々な事情で家族と住めなくなった5歳から18歳までの18名が生活しています。

注4: スリランカにおける「10円」の価値

例: 消しゴム1個、ノート1冊、鉛筆1本、鎮痛剤1個、パン1個

### ◆本件に関するお問合せ先◆

株式会社ドクターシーラボ

東京都渋谷区広尾 1-1-39 恵比寿プライムスクエア

03-6419-2508 広報宣伝グループ